

平成23年度紀の国森づくり基金活用事業(公募分)決定の概要

活用の方向性別応募状況

活用の方向性	採択件数	申請額		主な事業内容
		金額(千円)	シェア(%)	
1 森とあそぶ・まなぶ	24	16,569	20.7	
2 森をつくる・まもる	26	48,021	59.9	
3 森をいかす	9	15,591	19.4	
4 提起	0	0	0.0	
計	59	80,181	100.0	

注) 複数の方向性を含んだ事業があるため、応募件数とは一致しない。

団体、市町村別応募状況

地 域	採択件数	申請額		備 考
		金額(千円)	シェア(%)	
団体等 (NPO法人及び任意団体等)	26	24,652	30.7	
市町村	16	55,529	69.3	
計	42	80,181	100.0	

地域別の応募状況

地 域	採択件数	申請額		備 考
		金額(千円)	シェア(%)	
紀北(海草、那賀、伊都)	20	44,774	55.8	
紀中(有田、日高)	10	10,174	12.7	
紀南(西牟婁、東牟婁)	12	25,233	31.5	
計	42	80,181	100.0	

市部郡部別の応募状況

地 域	採択件数	申請額		備 考
		金額(千円)	シェア(%)	
市部	30	62,842	78.4	
郡部	12	17,339	21.6	
計	42	80,181	100.0	

(公募概要)

公募期間: 平成22年12月15日～平成23年2月1日

応募総数: 43件

採択件数: 42件

平成23年度 紀の国森づくり基金活用事業(公募分)に係る採択事業一覧

応募団体	事業名	内容
和歌山市	森林公園整備事業	森林公園復元計画の一環として散策入口を整備する (市民協働による木製階段の整備) 参加者:50人
和歌山市	木工体験教室	間伐材の活用法を体験する (木工体験) 参加者:60人
和歌山市	お城の森をまもり・育てる事業 「虎伏の森再生事業」	森林帯を整備し、間伐材の活用法を体験する (森林整備、広葉樹植栽、木工体験、チーンソーアート等) 参加者: 整備面積:0.6ha
水軒の浜に松を植える会	水軒の浜の松林を再生する事業(第4期)	荒廃した松林を再生する (清掃、草刈りと整地、マツ植栽、シンポジウム等) 参加者:500人 整備面積:0.4ha
西浜中学校同窓会 (浜友会)	紀州の森を学び、間伐と木工体験を実践し間伐材で”健康ひろば”的施設を作ろう	森林の大切さを学習し、間伐材を利活用する (間伐体験、間伐材を活用した遊具製作等) 参加者:70人
特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO	森づくり体験とプレーパーク	里山を活用し、森林環境や活用法を体験する (間伐体験、樹木観察、炭焼き体験、木工体験等) 参加者:120人
特定非営利活動法人 和歌浦湾海業	沖見の里整備・植樹	荒廃した学校跡地を整備する (草刈りと整地、広葉樹植栽、ウッドデッキ設置) 参加者:120人 整備面積:0.1ha
和歌山木材協同組合	国産材(特に、紀州材)の「良さ」普及啓発事業	森林の大切さや紀州材の特性を伝え学習する (森林の重要性の説明会、紀州材製玩具の体験と寄贈) 参加者:600人
球星クラブ	森林や自然とふれあい体験・学習する会	森林の大切さや役割、活用法について体験する (間伐体験、伐出及び材活用等の木工体験) 参加者:70人
海南市	「雨の森で学ぶ、つくる、いかす」	森林の大切さや役割、活用法について体験学習する (間伐体験、伐出及び材の利活用等の木工体験) 参加者:326人
海南市	わんぱく公園の森改造計画	市有公園内の森を整備し、間伐材を利活用する (間伐、広葉樹植栽、植生調査、木工体験、チーンソーアート等) 参加者:550人 整備面積:1.21ha
人間科学科森林探検隊 隊長 石本全孝	熊野「森林」体験	林業体験学習(講義、標準地測量、伐採本数計算、選木、伐倒) 及び間伐材を利用したベンチ・すのこ等の木製品の制作。 参加者:43人
紀の川市	龍門山青地谷・飯盛山雌桂周辺整備事業	県民がふれる機会の多い森林環境整備 管理歩道L=2,200m、雑木間伐0.9Ha、看板設置 周辺整備(損傷した雌桂の保全、体験イベント)
橋本市 橋本市教育委員会	背もたれ付ペア一椅子 づくり	市内7校の中学生が、間伐材を使って背もたれ付ペア一椅子を作成。 参加者:約550人
郷土の自然に親しむ会	自然に親しむ会 「ふるさとの森づくり」	「ふれあい高野口の森」のツタ処理、「学びの森百樹園」の遊歩道整備、「ふるさとの森」の間伐等。 参加者:150人 整備面積:1.50ha
橋本ひだまり倶楽部	地球温暖化防止及び自然環境認知事業	橋本市郷土の森での自然体験活動(木工、草木染め等)と竹林整備。 参加者:延べ350名
はしもと里山保全アクションチーム	演習林整備	ヒノキの立ち枯れ木の伐倒、竹、不要木及びツタの除去等。 参加者:延べ200名 整備面積:0.25ha
かつらぎ町 かつらぎ町長	天野地区景観整備事業	かつらぎ町と天野自治区が協働して、放置された伐採跡地に在来広葉樹を植栽。 松林に侵入した木竹の整理。 参加者:50名 植栽面積:1.03ha、木竹整理面積:0.82ha
竜王渓森林整備プロジェクト実行委員会	「竜王渓」森林整備プロジェクト	竜王渓周辺森林の整備、竹の伐採、広葉樹植栽、竹を材料にした教室。 参加者:120名 整備面積:0.21ha
高野町 高野町長	高野町旧不動坂周辺森林整備事業	不動坂周辺の眺望を確保するための間伐、作業歩道整備、及び植栽&ウォーキング大会開催。 参加者:100名 間伐面積0.20ha、植栽面積0.70ha
沖地区環境保全グループ	沖森林環境保全整備事業	森林・林業・木材に関する理解を深める取り組み(紀州材によるため池周辺の整備、森林学習会の開催) 参加者:メンバー15人を中心活動(延べ参加者数70人を予定)
港スポーツクラブ	「木工体験」「みんなの森づくり」	森林・林業・木材に関する理解を深める取り組み(木工及び植栽) 参加者:40人
グリーンソサエティ	紀州最古の山城跡地保全と久遠の森づくり事業	森林理解のための取り組み(荒廃森林の整備、遊歩道、看板等の設置) 参加者:メンバー15人を中心活動(延べ参加者数は450人を予定)

平成23年度 紀の国森づくり基金活用事業(公募分)に係る採択事業一覧

応募団体	事業名	内容
有田川町	「よみがえれ！ほっと空間」ええもん育むプロジェクト	森林・林業に関する理解を深める取り組み(講義、間伐体験など) 参加者:37人
財団法人有田川町ふるさと開発公社	「森林体験セミナー」inしみず	森林・林業に関する理解を深める取り組み(間伐、木工、シイタケ植菌などの体験学習) 参加者:80人
里山を愛する会	拡大する里山の放置竹林から森をまもり、森をつくる事業	竹林の伐採整備(0.65ha 60名) 竹細工、竹炭、竹チップづくり等のイベント(40名)
西本庄生産森林組合	ウバメガシ植栽体験事業	梅畠放棄地にウバメガシ植栽体験イベントの開催(面積0.90ha、100名)
東本庄生産森林組合	抾伐技術継承事業	ウバメガシ林再生のための抾伐モデル林造成、抾伐研修会(20名)、紀州備長炭研修会(50名)
日高川町	こどもたちの森林・林業体験学習事業	森林・林業体験教室(50名) 体験教室で間伐した間伐材による学習机天板製作(47枚)
名田農業を塩害から守る会	名田海岸防潮保安林整備事業	ウバメガシの植栽、地ごしらえ作業(25名)
君が育てる熊野の森協議会	君が育てる熊野の森事業	地すべり対策事業地の緑化・環境教育(広葉樹植栽・防獣ネット設置・講演会の開催等) 参加者:100人 植栽面積:0. 04ha
紀南病院大植樹祭実行委員会	社会保険紀南病院8号法面樹林化事業	社会保険紀南病院造成地の法面樹林化(広葉樹植栽) 参加者:700人 植栽面積:0. 2095ha
下の森の会	高山寺の森造成事業	里山整備(広葉樹植栽) 参加者:100人 植栽面積:0. 05ha
特定非営利活動法人 熊野本宮	空海の森(プレゼントツリー)事業	土砂集積場の樹林化(広葉樹植栽・防獣ネット設置) 参加者:100人 整備面積:0. 96ha
京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所	小・中・高・大連携による紀南地域の森林環境学習	森林と河川との関連についての森林環境学習(森林での体験学習、河川の水質調査等の実施、講演会の開催) 参加者:400人
特定非営利活動法人 南紀こどもステーション	年間自然体験プログラム 熊楠塾チャレンジ	田辺市内の子供たちを対象とした森林体験学習(森林学習の実施) 参加者:100人
熊野の森ネットワーク いちいがしの会	照葉樹の森づくり事業	伐採跡地への広葉樹植栽(植栽、防獣ネット設置等) 参加者:150人 整備面積:1. Oha
新宮市 市長 田岡実千年	熊野材(紀州材)木製ベンチ利活用事業	木製ベンチの市民による作成設置(115基)と市民に配布(全世帯)するリーフレットで森林の大切さの啓発 参加者:330人(リーフレット啓発32,000人)
熊野森林学習推進協会 代表 田中多喜夫	世界遺産熊野の森ing 事業	熊野川町内での体験学習と森林保全 6回の森林での研修 参加者180人
紀南木材新緑会 会長 速水 祥久	出張木工教室事業	新宮市7校での木工教室 各学校で実施 参加者300人
高津気竹灯りの会 会長 瀧本 秀子	竹灯りの里山づくり事業	竹を活用した体験教室と竹林整備 竹灯りイベントなど9回実施 参加者150人
太地町 太地町長 三軒 一高	自然公園の町づくり事業	紀州材のベンチ組み立てと設置 30基のベンチキッド 参加者150人